

## 2024 フクシマ連帯キャラバン報告書

昨年に引き続き2回目となるフクシマ連帯キャラバンに参加してきました。私は県民大集会のみの参加となりました。

様々な方の話を聞くなかで印象深く記憶に残っているのは浪江町津島地区の原発事故被害の話でした。津島地区の方は現状地元に戻ることができないということと子や孫に負の遺産を遺せないと多くの方々が断腸の思いで家屋解体を決断しているというのを聞いたときとても悲しくなりましたし、この現実をもっと多くの人に知ってもらいそして風化させないようにこれからも活動をしていきたいと思いました。

結団式ではALPS処理水についての学習会を行いました。なぜ処理水の海洋放出に代替案があるのに海洋放出を政府は決定したのか、廃炉にするために30～40年というのは現実にはありえないという事を聞いて危機感を持ちました。これからは自発的に勉強をして正しい情報を見極めていきたいと思います。

最後に福島第一原発の悲劇を繰り返さないためにもフクシマ連帯キャラバンの継続的な活動を通して貢献していきたいと思います。

東北地方宮古支部青婦部

部長 飯田雪誠